

未入力クラスターの記入不要マーク表示機能

2022-02-21

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2016-01-12	5.1.6172	--	初版を発行しました。
2020-01-29	6.3.19122	15～18	記入不要マーク動作モードについて記載
2022-02-21	8.0.22020	6	記入不要マークに「ハイフン(半角)」を追加

目次

- 未入力クラスターの記入不要マーク表示機能
 - 未入力クラスターへ記入不要マーク表示した例
- 記入不要マークの種類と設定方法
 - ① 新規の帳票作成時の自動設定
 - Designer設定手順：①新規の帳票作成時の自動設定
 - ② アクションクラスターによる設定
 - Designer設定手順：アクションクラスターでの設定
 - ③ ネットワーク制限による設定
 - Designer設定手順：ネットワークの制限設定
- 記入不要マーク動作モード
- 記入不要の確認済みクラスターのデータ出力と参照
 - Manager設定手順：記入不要の確認用文字列の設定

概要：未入力クラスターの記入不要マーク表示機能

- 入力のないクラスターに対して、単なる入力忘れではなく、記入が不要であることを横線や斜線などのマークを帳票上に表現する機能です。
- 必須入力クラスターであっても、“今回の検査では、確認のうえ値を入力しない”などの場合に、記入不要マークを表示することで入力と同じ扱いになり、完了保存することができます。
- 設定は、ConMas Designerで帳票定義ごとに行います。
 - 「帳票定義情報設定」での設定
 - 記入不要の確認用のマーク（Managerで設定することも可能）
 - ①新規の帳票作成時の自動設定の設定
 - クラスターでの設定
 - ②アクションクラスターによる設定
 - ③ ネットワーク制限による設定

未入力クラスターへ記入不要マーク表示した例

通常時

ConMas i-Reporter		不具合報告・品質対策シート			
作成日	2015年12月21日(月)	部署名	作成者		
製造工場	第四工場	加工グループ	鯨江 大作		
製品群	医療機械部品	図面NO.	N3650112		
部品名	ノズル	適応機種	BB-F92837		
		客先	CIMTOPS		
不具合内容					
発生日時	2015/12/21(月)	11:30	発見場所	Aライン	
LOT#	101	加工時間	1時間35分	不具合品数量	2個

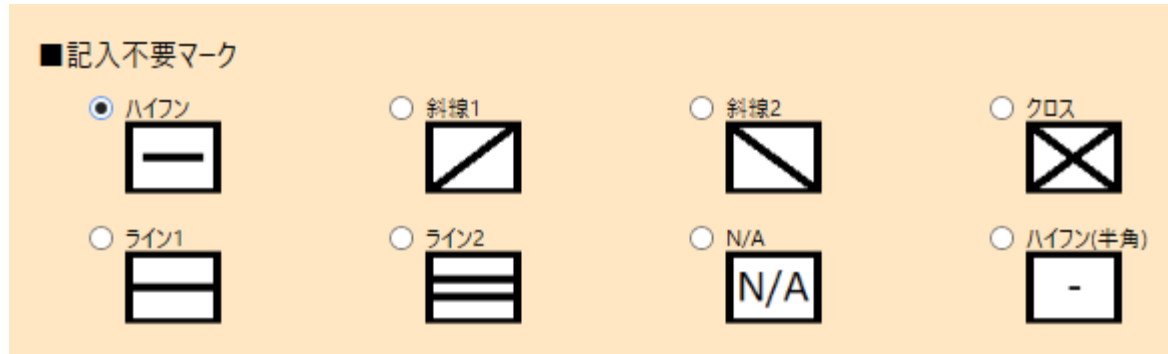
記入不要表示

不具合内容					
発生日時	—	—	発見場所	—	
LOT#	—	加工時間	—	不具合品数量	—

記入不要の確認済表示マークの種類と設定方法

- Designerの『帳票定義情報設定』画面で、帳票に表示する記入不要マークの種類を指定します。
- ハイフンがDefault設定されています。

記入不要の確認済表示のマークの種類



※「ハイフン(半角)」はDesigner 8.0.22020より使用が可能

① 新規の帳票作成時の自動設定

- **新規の帳票作成時に、未入力クラスターへ予め記入不要マークを自動で表示します。**
 - 帳票定義ごとに以下の動作を指定できます。
 - 行わない (Default)
 - 必須の未入力クラスターのみ表示する
 - すべての未入力クラスターに表示する
- **記入不要の確認済みマークの消去**
 - 各クラスターに自動表示された記入不要の確認用マークは以下の操作で消去することができます。
 - そのクラスターに値を入力するとそのクラスターの記入不要の確認用マークは消去されます。
 - クリアボタンをタップすると、そのクラスターに表示された記入不要の確認用マークは消去されます。通常の未入力クラスターの状態に戻ります。

① 新規の帳票作成時の自動設定： Designer設定手順

- 『帳票定義情報設定』画面の下記設定項目で動作条件を設定します。

帳票を新規に作成したとき、未入力クラスターへ予め記入不要マークを表示する

■ 帳票を新規に作成したとき、予め記入不要マークを表示する

しない すべての未入力クラスターに表示する 必須入力クラスターのみ表示する

帳票定義から新規作成

記入不要マークが入った状態で開きます

②アクションクラスターによる設定

- **編集集中に帳票上に配置した「記入不要マークを表示する」アクションクラスターをタップすると、その時点で、未入力のクラスター(必須or全て)に、記入不要マークを表示します。**
- **アクションクラスターのアクション種別で「記入不要マークを表示」を選択します。動作の対象を次から選びます。**
 - 必須の未入力クラスターのみに表示する
 - すべての未入力クラスターに表示する
- **記入不要の確認済みマークの消去**
 - **各クラスターに自動表示されている記入不要の確認用マークは以下の操作で消去することができます。**
 - そのクラスターに値を入力するとそのクラスターの記入不要の確認用マークは消去されます。
 - クリアボタンをタップすると、そのクラスターに表示された記入不要の確認用マークは消去されます。通常の未入力クラスターの状態に戻ります。

②アクションクラスターによる設定： Designer設定手順

- アクション種別から、「記入不要マークを表示する」を選択します。
- すべてのクラスターに表示するか、必須入力クラスターのみに表示するかを選択します。



タップ

記入不要

同一LOT検査					
Serial#	生産年月日	生産数量	検査数量	OK数	NG数
SN350	2015/12/19	350個	350個	350個	0個
SN351	2015/12/21	390個	390個	389個	1個
			0個		0個
			0個		0個
合計		740個	740個	739個	1個

記入不要

同一LOT検査					
Serial#	生産年月日	生産数量	検査数量	OK数	NG数
SN350	2015/12/19	350個	350個	350個	0個
SN351	2015/12/21	390個	390個	389個	1個
			0個		0個
			0個		0個
合計		740個	740個	739個	1個

③ ネットワーク制限による設定

- ネットワークの制限設定において記入不要の確認用のマークを自動で表示します。

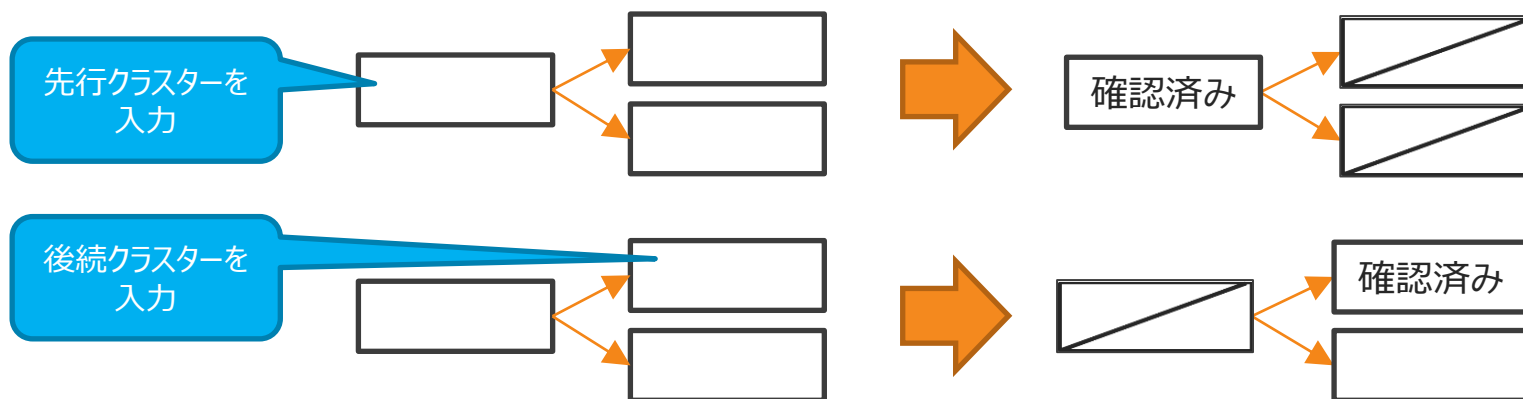
「記入不要マークを表示する」動作の設定

(1) 先行クラスターを入力すると、全ての後続クラスターに「記入不要マークを表示する」



(2) 先行or後続のうち、どちらかに入力すると、もう一方の先行or後続の全てのクラスターを「記入不要マークを表示する」

※ネットワーク入力制限が「制限なし」の時のみ設定が可能



③ ネットワーク制限による設定

- **記入不要の確認済みマークの消去**
 - 各クラスターに自動表示されている記入不要の確認用マークは以下の操作で消去することができます。
 - (1) の場合：先行クラスターの入力値をクリアした時
 - (2) の場合：入力を行った方のクラスターの入力値をクリアした時

③ネットワーク制限による設定：Designer設定手順

- ネットワークで接続されたクラスターのうち、一方が入力されたときに、もう一方に表示する設定
 - クラスターモードを[ネットワーク設定]にします。
 - ネットワーク一覧から、対象のネットワークを右クリックし、[ネットワーク制限設定]を選択します。
 - [記入不要マーク表示]を設定します。

The screenshot shows the Designer software interface. On the left, the 'Designer' menu is open, and 'ネットワーク設定' (Network Settings) is highlighted with a red dashed box. The main window displays a '同一LOT検査' (Same Lot Inspection) table with columns for Serial#, 生産年月日 (Production Date), 生産数量 (Production Quantity), 検査数量 (Inspection Quantity), and OK数 (OK Count). Below this is a 'ネットワーク一覧' (Network List) table with columns for 入替 (Changeover), 先行シートNo. (Preceding Sheet No.), 先行index (Preceding Index), 先行クラスター名称 (Preceding Cluster Name), 後続シートNo. (Successive Sheet No.), 後続index (Successive Index), 後続クラスター名称 (Successive Cluster Name), and バリユー (Validation). A context menu is open over the 'ネットワーク制限設定' (Network Limit Settings) option in the network list, also highlighted with a red dashed box.

The 'ネットワーク制限設定' (Network Limit Settings) dialog box is shown on the right. It contains the following options:

- 先行クラスター未入力時の後続クラスターの入力制御 (Input control of the successive cluster when the preceding cluster is not entered):
 - 制限なし (No restriction)
 - 警告を表示して入力許可 (Display warning and allow input)
 - 入力不可 (Input not allowed)
- タブレット操作時に、ネットワーク接続された後続クラスターのインプット部品を自動表示 (Automatically display input parts of the successive cluster connected to the network during tablet operation):
 - しない (Do not)
 - する (Do)
- 記入不要マークを表示 (Display the non-entry mark):
 - しない (Do not)
 - 先行クラスター入力時に、すべての後続クラスターに表示する (Display to all successive clusters when the preceding cluster is entered)
 - 先行または後続いずれかのクラスター入力時に、もう一方の全クラスターに表示する (Display to the other side of all clusters when either the preceding or successive cluster is entered)
- ネットワークの大小関係 (Network size relationship):
 - 先行クラスター (Preceding cluster): Serial# [dropdown]
 - 後続クラスター (Successive cluster): Serial# [dropdown]

The 'OK' button is located at the bottom right of the dialog box.

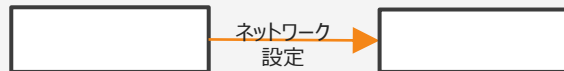
記入不要マーク動作モード

記入不要マーク動作モード：概要

- 複数の「記入不要マークを表示させる設定」をしている場合に、どの設定を優先させるかを指定します。
- 設定は、帳票定義ごとの設定に加え、システム全体設定も可能です。
- 動作モードの種類
 - **【Designer：帳票定義情報設定】**
 - ネットワーク優先
 - 操作優先
 - **【Manager：システム管理設定】**
 - 帳票定義に従う
 - ネットワーク優先
 - 操作優先

記入不要マーク動作モード：各モードの振る舞い

設定例)



【ネットワーク制限設定】
先行クラスター入力時に、
すべての後続クラスターに表示する

アクションクラスター

記入不要

【入力パラメータ設定】
すべての未入力クラスター
に表示する

「ネットワーク優先」

1. アクションクラスターをタップする



アクションクラスターをタップしても、ネットワーク制限設定が優先されるため、記入不要マークは入りません。

2. ネットワークの先行クラスターに入力する



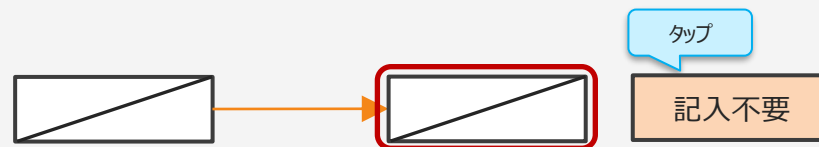
ネットワーク制限設定により記入不要マークが入ります。

3. ネットワークの先行クラスターを [×] でクリアする



ネットワーク制限設定により記入不要マークが削除されます。

「操作優先」



操作（アクションクラスタータップ）が優先されるため、記入不要マークが入ります。

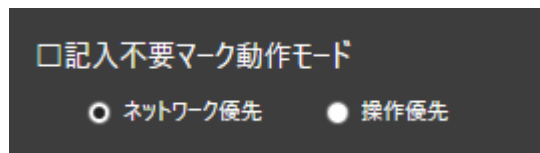


ネットワーク制限設定により記入不要マークが入ります。



ネットワーク制限設定により記入不要マークが削除されます。

Designerの『帳票定義情報設定』画面で設定します。



・ネットワーク優先

ネットワークによる自動更新が有効になります。

ネットワークが関わらないクラスターの場合に、操作による変更の結果が反映されます。

(こちらの設定は、V6.3.19060～V6.3.19122のバージョンと同じ動作となります。)

・操作優先

ネットワークによる自動更新が無効になります。

全てのクラスターで、操作による変更の結果が反映されます。

(こちらの設定は、V6.3.19050以前のバージョンと同じ動作となります。)

記入不要マーク動作モード：システム全体設定手順

ConMasManagerシステム管理－共通マスター管理で設定します。

- 共通キー：「NO_NEED_TO_FILL_OUT」
- 共通項目名称：「MODE」
- 共通項目値：“-1”:定義に従う（既定） “0”:ネットワーク優先 “1”:操作優先

システム管理

- ユーザー管理
 - ユーザーアカウント操作ログ
- グループ管理
- 端末管理
- メール通知設定
- 共通マスター管理**
- 閲覧参照用ファイルアップロード

共通マスター一覧

No	共通キー	共通項目インデックス	共通項目名称	共通項目値	ロケール
0	NO_NEED_TO_FILL_OUT	0	MODE	-1	

NO_NEED_TO_FILL_OUT

共通マスター参照

共通キー	NO_NEED_TO_FILL_OUT
共通項目インデックス	0
共通項目名称	MODE
共通項目値	-1
ロケール	

共通マスター編集

共通キー	NO_NEED_TO_FILL_OUT
共通項目インデックス	0
共通項目名称	MODE
共通項目値	-1
ロケール	

登録 キャンセル

-1：定義に従う
0：ネットワーク優先
1：操作優先

- システム管理で“0”または“1”にした場合は、定義の設定に関わらず、この設定で動作します。

記入不要の確認済みの必須入力クラスターの必須チェック

- 必須入力のクラスターにおいて、記入不要の確認表示としたクラスターは、値が設定されていなくても、入力されているものと同じ扱いとなります。

記入不要の確認済みクラスターのデータ出力と参照

• CSVデータ

- 記入不要の確認済みクラスターの出力値は、入力データ値に記入不要の確認用文字列が出力されます。
- Managerにおいて、CSV出力の場合の「記入不要の確認用文字列」を指定します。

• 参照用ビュー

- 記入不要の確認済みクラスターは、実際の入力データ値は存在しません。通常の未入力と同じです。記入不要確認済みのフラグが追加されました。
 - クラスタービュー[VIEW_REP_CLUSTER]にフィールド“記入不要フラグ”を追加。
 - 詳細は外部連携ビュー定義書を参照ください。

Manager設定手順：記入不要の確認用文字列の設定

- CSV出力時、記入不要マーク表示クラスターの出力値は、Managerの帳票定義詳細画面または入力帳票詳細画面より、下記の手順で設定できます。
 1. 帳票定義一覧画面から、対象の帳票定義を選択します。
 2. 帳票定義編集画面内、右上の編集ボタンをクリックします。
 3. 帳票定義詳細画面から、[基本情報]内、[記入不要の確認用文字列（CSV出力値）]に文字列を設定します。

The screenshot shows the ConMas Manager interface. At the top, it displays '有効期限：2016/07/31' and 'ログイン中：o.o [ログアウト] Version:5.1.5999'. The main menu includes '帳票定義', '入力帳票', 'データ出力', '自動帳票作成', 'ラベル管理', '図書管理', 'スケジュール', and 'カスタムマスター'. A table lists invoice definitions with columns for ID, 定義名称, 元ID, and 元ID. The entry with ID 681 and name '[最新_Sample]不具合報告&品質対策シート' is highlighted with a red dashed box. A callout box shows the edit form for this definition. The form includes a '定義名' field, a '公開' checkbox, and several configuration options. The '記入不要の確認用文字列 (CSV出力値)' field is highlighted with a red dashed box and contains the text '---'. An orange arrow points from the table entry to this field.

ID	定義名称	元ID	元ID
681	[最新_Sample]不具合報告&品質対策シート	#6294	67
679	[#6294]自動ON_アクション付き test	#6294	65
668	[#6294]自動OFF_アクション付き test	#6294	63
645	[#6294]バーコード分解	#6294	64

定義名：[最新_Sample]不具合報告&品質対策シート	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
自分が入力した情報を他のユーザーが編集できなくする	しない
自分が入力した情報を他のユーザーが編集できなくする(Manager)	しない
記入不要の確認用マーク	<input checked="" type="radio"/> ハイフン <input type="radio"/> 斜線1 <input type="radio"/> 斜線2 <input type="radio"/> クロス <input type="radio"/> ライン1 <input type="radio"/> ライン2 <input type="radio"/> N/A
記入不要の確認用文字列 (CSV出力値)	---
利用開始日	
利用終了日	